

ハイパーサーバサービス メール設定変更マニュアル(管理者)

お手元に「FITWeb ハイパーサーバご利用開始のお知らせ」(以下「通知書」)をご用意ください。

- ① ブラウザ(Microsoft Edge など)を起動します。
通知書の「コントロールパネル情報」項目に記載されている「コントロールパネル URL」をブラウザのアドレス欄に入力します。



- ② ログイン画面が表示されます。
通知書の「コントロールパネル情報」項目に記載されている「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。
「ログイン」ボタンをクリックします。

A screenshot of the FITWeb HyperServer login page. The page has a dark blue header with the text "FITWeb ハイパーサーバ" and a globe icon. Below the header, there are two input fields: "ユーザー名" (Username) and "パスワード" (Password). Both input fields are highlighted with red rectangular boxes. Below the password field is a blue button labeled "ログイン" (Login), also highlighted with a red rectangular box. At the bottom of the page, there are three links: "どのユーザー名とパスワードを使用しますか?", "パスワードを忘れた場合", and "Plesk の Cookie ポリシー".

- ③ メールなどの諸設定を行う為の「コントロールパネル」が表示されます。
[メール]タブをクリックします。

The screenshot shows the FITWeb control panel. The left sidebar has a dark blue background with white text. The 'メール' (Email) tab is highlighted with a red box. The main content area is titled 'ウェブサイトとドメイン' (Website and Domain) and shows a search bar, a list of items (1 item total), and buttons for adding subdomains and domain aliases. A table lists domain names and their status, with 'example.fitweb.net' shown as 'アクティブ' (Active). Navigation links for 'ダッシュボード', 'ホスティングとDNS', and 'ファイルとデータベース' are visible at the bottom.

- ④ メールの画面が表示されます。
登録されているメールアドレスが一覧で表示されます。変更したいメールアドレスをクリックします。

The screenshot shows the 'メール' (Email) management page. The title 'メール' is at the top. Below it are tabs for 'メールアドレス' (Email Address), 'メール設定' (Email Settings), 'メールリングリスト' (Email Mailing List), and '送信メールの制御' (Control of Sent Mail). A paragraph explains that users can create and manage email accounts and set up forwarding. Below the text are buttons for '+ メールアドレスを作成' (Create Email Address), '使用状況の統計を更新' (Update Usage Statistics), '送信メッセージ数の上限' (Send Message Limit), and '削除' (Delete). A table shows a list of email addresses with checkboxes and a 'ユーザー' (User) column. The email address 'dentaro@example.fitweb.net' is highlighted with a red box.

- ⑤ 変更したい内容によりタブを選択します。
- ・全般: メールアドレス、パスワード、メールボックス容量、送信メール数制限→⑥
 - ・転送: メールの転送設定→⑦
 - ・メールエイリアス: メールエイリアス(別名)の設定→⑧
 - ・自動応答: 届いたメールに対する自動応答の設定→⑨
 - ・スパムフィルタ: 迷惑メールから保護するための設定→⑩
 - ・アンチウイルス: ウイルスメールから保護するための設定→⑪

The screenshot shows the email settings page for 'dentaro@example.fitweb.net'. The breadcrumb 'メール > メールアドレス >' is at the top. The email address 'dentaro@example.fitweb.net' is displayed in large text. Below it is a navigation bar with tabs: '全般' (General), '転送' (Forwarding), 'メールエイリアス' (Email Aliases), '自動応答' (Auto-reply), 'スパムフィルタ' (Spam Filter), and 'アンチウイルス' (Anti-virus). The '全般' tab is highlighted with a red box.

- ⑥ [全般]画面が表示されます。変更したい項目のみ設定してください。
 続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

メールアドレス	メールアドレスの”@”から左部分の変更ができます 例) dentaro@*****.com の場合、dentaro の部分
Plesk へのログインに 使用可能	当該メールアドレスとパスワードにてコントロールパネルへのアクセスを 許可する場合は、チェックを入れて下さい。 このメールアドレスの転送やスパムフィルタなどの設定ができます（他の メールアドレスの設定は出来ません）
外部のメールアドレス	作成したメールアドレスがわからなくなった場合にパスワード再発行に使用 するメールアドレスです。任意で設定してください。
パスワード	現在有効なパスワードは表示されません。パスワードを紛失した場合は、 ここで新たにパスワードの設定を行ってください。 パスワードとして利用できるのは右の安全レベルが「強」以上となったも ののみです。「生成」ボタンをクリックすると「強」以上のパスワードを 自動作成します。 入力した文字は●で表示されます。「表示」ボタンをクリックすると、入 力されたパスワードが表示されます。 パスワードはメールソフトへの設定の際に必要です。再度表示は出来ませ ないので、控えておいてください。
パスワードの確認	上記と同じパスワードを再度入力します。
メールボックス	チェックを外すとメールボックスが使用できなくなります。ご注意ください。 メールボックスの容量を指定する場合は、「別のサイズ」にチェック し、容量を入力します。
送信メールメッセー ジ数の上限	1時間以内に送信できるメール数の上限です。任意で設定してください。
Plesk での説明	このメールアドレスの説明欄として利用できます。

メール > メールアドレス >

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スパムフィルタ アンチウイルス

このメールアカウントに追加ユーザが紐付けられている（顧客パネルへのアクセスが有効である）場合、このページで行った変更が当該ユーザの設定に
 ます。

メールアドレス* @example.fitweb.net

Plesk へのログインに使用可能（ユーザ名：dentaro@example.fitweb.net）

外部のメールアドレス

パスワード

生成 表示

パスワードの確認

メールボックス デフォルトサイズ（無制限）
 別のサイズ KB

メールボックスのサイズは、デフォルトサイズより大きくできません。

送信メールメッセージ数の上限 デフォルト（無制限 通/時間）
 メールボックスのカスタム値 通 無制限

Plesk での説明

この説明は、このメールアカウントにアクセスできるすべてのユーザに対して表示されま
 す。

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

- ⑦ [転送]画面が表示されます。
当該メールアドレスに宛てに届いたメールを他のメールアドレスに転送させたい時に設定します。
設定を希望する場合は、「メール転送をオンにする」と「転送されたメールのコピーを Plesk メールボックスに配信しない」にチェックをし、「受信メールを次のメールアドレスに転送」の欄に転送先のメールアドレスを入力します。複数のメールアドレスに転送する場合は、改行、スペース、コンマ、またはセミコロンで区切って、入力して下さい。
続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

メール > メールアドレス >

dentaro@example.fitweb.net

全般 **転送** メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

1つ以上のメールアドレスへのメールメッセージの転送をセットアップします。

メール転送をオンにする

転送されたメールのコピーを Plesk メールボックスに配信しない

受信メールを次のメールアドレスに転送

user01@test.com
user02@test.com

メールアドレスを指定してください。複数のアドレスを入力する場合は、改行、スペース、コンマ、またはセミコロンで区切ります。

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

- ⑧ [メールエイリアス]画面が表示されます。
当該メールアドレスに別名(メールエイリアス)をつけることができます。ただしドメインは同一です。メールエイリアス宛てに送られたメールは、当該メールアドレスのメールボックスに入ります。期間限定で利用する一時的なメールアドレスを使用したい場合などに、メールエイリアスにして利用すると便利です。
設定を希望する場合は、「メールエイリアス」欄に入力します。複数作る場合は、「メールエイリアスを追加」をクリックすると、入力ボックスが追加されるので入力します。
続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

メール > メールアドレス >

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 **メールエイリアス** 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスと紐付けられている代替メールアドレスです。メールエイリアス

メールエイリアス @example.fitweb.net 削除

+ メールエイリアスを追加

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

- ⑨ [自動応答]画面が表示されます。
 当該メールアドレス宛に届いたメールに対して自動応答を設定することができます。
 設定を希望する場合は、「自動応答をオンにする」にチェックをします。
 以降の設定は希望に応じて任意で設定を行ってください。
 続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

自動応答メールの件名	返信時の件名を指定できます。初期設定は、送られてきた件名の前に Re: が付きます。例) Re: <request_subject>
メッセージ形式	テキスト形式か HTML かどちらかを選択します。
エンコーディング	特に指定や理由がない限り UTF-8 にしておきます。
自動応答メールのテキスト	自動応答メールの本文を入力します。 例) ご連絡ありがとうございます。後日改めてご連絡いたします。
転送先	転送したいメールアドレスを入力します。空白は転送しません。
同一メールアドレスに対する自動応答の送信回数の上限(1日あたり)	同じメールアドレスから来たメールへの送信回数を指定します。
指定日に自動応答をオフにする	自動応答をオフにする日を指定する場合、チェックを入れて日付を設定します。

メール > メールアドレス >

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 メールエイリアス **自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自メールアドレス宛でのすべてのメールメッセージ用に自動応答をセットアップします。自動応答は出張や休暇で不在であることを送信者に伝えるための一般的な機能です。

自動応答をオンにする

自動応答メールの件名 *

メッセージ形式

テキスト

HTML メール

テキスト形式はあらゆるメールクライアントプログラムで処理できます。したがって、メール作成者が作成した通りに受信者に表示されます。一方、HTML 形式では、さまざまなフォントスタイルを用いて書式付きのテキストを入力できるため、見栄えのするメールを作成できます。ただし、HTML メッセージに対応しないクライアントを使用している受信者には、書式付きテキストが表示されない可能性があります。

エンコーディング

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定します。推奨されるエンコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト

転送先

自動応答の送信時に、ここで指定されたメールアドレスへオリジナルメッセージが転送されます。

同一メールアドレスに対する自動応答の送信回数の上限 (1日あたり) *

添付ファイル

ファイルが選択されていません

指定日に自動応答をオフにする

* 必須フィールド

- ⑩ [スパムフィルタ]画面が表示されます。
スパムメール(迷惑メール)のフィルタ(振分けと削除)の設定を行います。設定を希望する場合は「このメールアドレスに対してスパムフィルタをオンにする」にチェックを入れます。
「スパムとして分類されたメッセージに対する処理」はご希望に合わせて設定して下さい。
「詳細な設定を表示」をクリックすると、スパムフィルタの感度、ホホワイトやブラックリストの設定ができます。
ご希望に合わせて設定を行ってください。

※ スпамフィルタの感度の数値は、メールをスパムであるとみなすための判断基準の値です。初期値では7になっています。より感度を高くする場合は、数値を下げてください。

続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

メール > メールアドレス >

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 **スパムフィルタ** アンチウイルス

スパムフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。スパムメールを削除しフィルタを設定できます。スパムフィルタは、スパムの署名を識別するために、さまざまなローカルテストとネットワークテスト

このメールアドレスに対してスパムフィルタをオンにする

スパムとして分類されたメッセージに対する処理

スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する

SPAM

テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白のまま残してください。メッセージの件名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_ と入力してください。

スпамメッセージをすべて削除する
スパムメッセージは受信ボックスから削除されます。

スпамをスパムフォルダに移動する
スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

* 必須フィールド

フィルタ感度

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージには複製をスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、(「8」など)フィルタ感度を下げます。スパムフィルタを学習させる方法の詳細は、こちらをご覧ください。

スパムフィルタの感度 *

ホホワイトリスト

ホホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホホワイトリスト

ドメイン名を1行に1件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード (* および ?) を使用できます (例: *@domain.com, user?@*.com)。

ブラックリスト

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはスパムとして分類されます。

ブラックリスト

ドメイン名を1行に1件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード (* および ?) を使用できます (例: *@domain.com, user?@*.com)。

- ⑪ [アンチウイルス]画面が表示されます。
ウイルスを含むメールをブロックします。
設定を希望する場合は、「このメールアドレスに対してアンチウイルス保護をオンにする」にチェックし、保護する対象を選択してください。
続けて設定をする場合は「適用する」ボタン、他に設定が無い場合は「OK」ボタンをクリックし、完了です。

メール > メールアドレス >

dentaro@example.fitweb.net

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ **アンチウイルス**

アンチウイルスサービスは、ウイルスが含まれるメールメッセージをブロックして送信者と受信者の両方に通知します。

このメールアドレスに対してアンチウイルス保護をオンにする

ウイルスチェック

- 受信メッセージのみ
 送信メッセージのみ
 受信メッセージと送信メッセージ

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル